

# PRAYERS OF KUKAI PART II

# Messages From The World

ヨロナウイルスの地理上の広がりに対する本当に驚くべきものがあった。それは地理が誤くなつたということを私たちにも知らしめたので、このままでは往けない。それを地理からのメッセージなのだろうか。ヨロナウイルスの現代を力強く生き抜く、世界の各所で活躍する人々からメッセージを聞いた。

from PARIS

世界中の新規コロナウイルスの蔓延に頭を回されています。今の世の中でこんな事を書く事が起こる事など想像していました。3月17日にパリでは外出禁止令が出てもう一ヶ月以上です、僕は自宅で自粛している毎日です。警察署長という立場では済むしない出来、すべての商業店やブティックも閉鎖、公共交通も列車が止まっています。パリでは徒步区内 1km以内での買い物の外出は許可されておりますが警察のコントロールがあった場合、監視者が手袋にない場合、罰金を取られるくらいに難道筋を走らされています。本当に、たまにですが外に出で気分転換をしています。先日外出した時に感じたは、確認も人も誰もいない今の街です。ふと空を見上げるととても空気が澄んで空が青く感じた瞬間だったことに感動しました。少し歩いた事ではあります。オランダや地球温暖化を考えた  
という自然界からのメッセージだと想いました。

Kenzo Takada  
高田 肇  
(Prairie Wind)

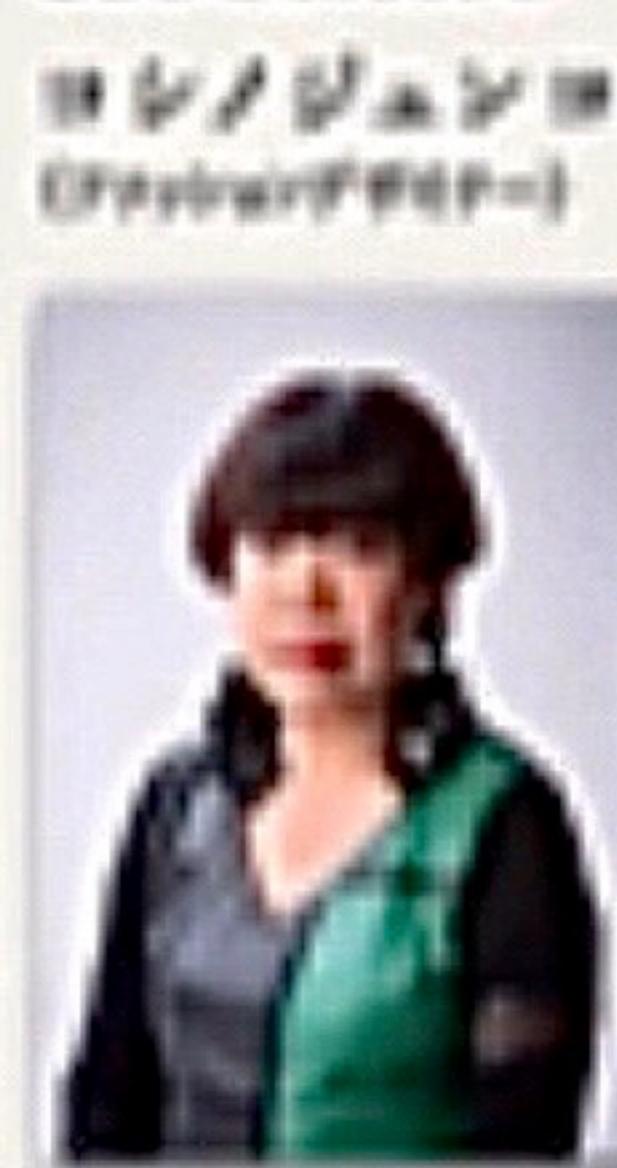
from ROME

今、世界の多くの人々が実際に暮らしているスタイルのせいだ。私は家族も家に閉じこもる生活を余儀なくされています。幸いなことに、私の家はロード遮断の自然の中にあるので、プライバシーも保たれていますし、日常生活に必要な物事が購入されることはありません。

サンタリーネールのオペラ・アカデミーで日本の若い歌手たちを見てるという私の仕事は随分ながらんとしています。次の予定である多角には脚本が可憲法なり、アカデミーの仕事を参加できるよう頑張っています。私が愛する物を得た日本の歌手さん、イタリアのよき音楽を紹介したことなく、この大変な特典を手に取ることができるとより頑張っています。

また後半春が近いことを願いつつ。

**Giuseppe Sabbatini**  
ジエゼッペ・サバティーニ  
(画家)



三九中医



Michiko  
Koshino



Shiori  
Fujiwara  
藤原 しおり  
(フジワラ・シオリ)



## From LONDON

日本は、1950年（昭和25年）に「人間の尊厳の尊重」を定めた。しかし、それは一九四九年の憲法上から五十年後のことである。外相官房長官の伊藤洋子は、この憲法が日本人の人権に対する意識を高め、社会の問題を解決するうえで大きな役割を果たすことを期待している。伊藤洋子は、「人権の尊重は、社会の民主化と政治の透明化を実現するための重要な柱である」と強調した。



Motoki  
Hirai

## From JAPAN